

OAMP からユーザー定義 CVP 報告はコールバック データベースにアクセスできません

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[問題の説明](#)

[解決策](#)

概要

この資料は問題に Cisco Unified Customer Voice Portal (CVP) オペレーション コンソール (OAMP) による新しく作成されたレポート ユーザがコールバック データベースにアクセスできないとき回避するを記述したものです。

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- CVP レポート サーバー
- CVP OAMP

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアのバージョンに基づくものです。

- CVP レポート サーバー 10.5 以上に
- CVP OAMP 10.5 以上に

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

問題の説明

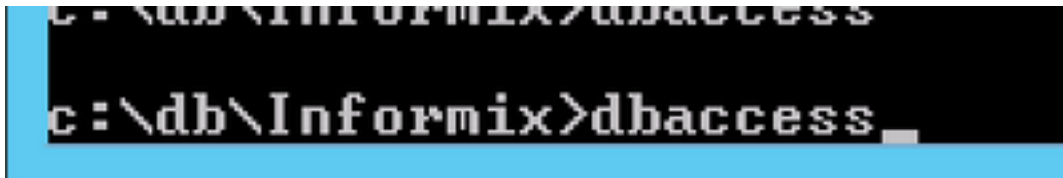
統一された CVP OAMP レポートからユーザは統一された CVP Informix レポート データベースへの専用データベース アクセスで作成することができます。これらのユーザは基本的な「ログインユーザ」ユーザの役割があるとおよびすべての表に読み取り アクセスをアクセスできると期待されます。問題はこれらの新しいレポート ユーザが OAMP からユーザー定義デフォルト以外のレポートを用いる「コールバック表」にアクセスできないことです。

解決策

問題は「[CSCuw43956](#)」で登録されています

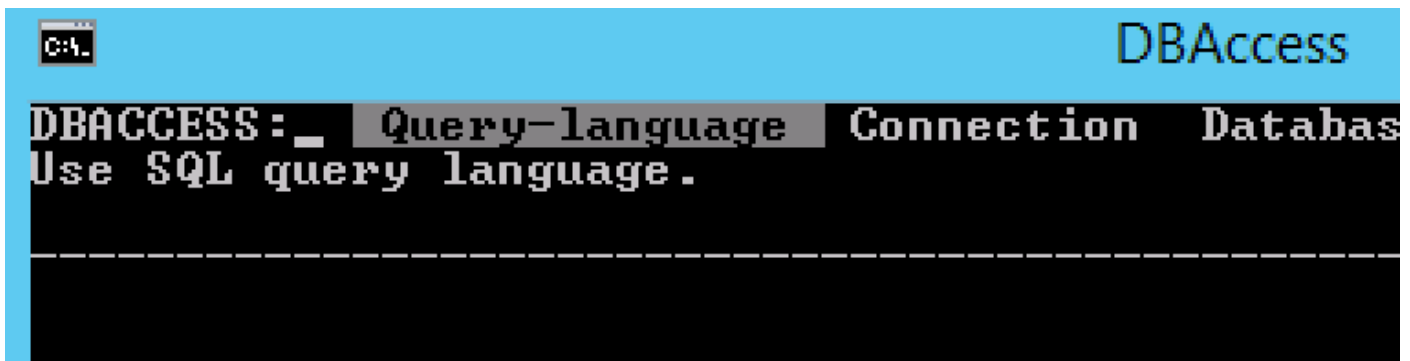
この問題のための回避策が新規 ユーザに手動で権限を与えることができるように:

ステップ 1: Reporting サーバでコマンド プロンプトによって dbaccess を行って下さい。次にコマンド プロンプトを起動、パス c:\db\informix およびあなたへのナビゲートは dbaccess を打ち込むことができます。



```
C:\db\Informix>dbaccess
```

ステップ 2. dbaccess を使用してコールバック db に接続して下さい。



```
DBACCESS: _ Query-language Connection Databas
Use SQL query language.
```

```
C:\_
SELECT DATABASE >>_
Select a database with the

-----

callback@cvp
ciscoadmin@cvp
cvp_data@cvp
sysadmin@cvp
sysmaster@cvp
sysuser@cvp
```

ステップ 3. 次のクエリを『*』を選択します SYSUSERS から実行して下さい;
結果で検証して下さい、<username> が C、R または D としてユーザ型とあるかどうか確認して
下さい。

```
C:\_ DBAc
SQL: _ New Run Modify Use-editor Output
Run the current SQL statements.

----- callback@cvp -----

select * from sysusers
```

```
ORA_
DISPLAY: _ Next Restart Exit
Display next page of results.
----- callback@cvp -----

username    cvp_reporting
usertype    G
priority    5
password
defrole

username    cvp_dbuser
usertype    C
priority    5
password
defrole
```

ステップ 4 これらのユーザがない場合ユーザに特権を許可する下記のコマンドを実行して下さい。

非 DBA アクセスに関しては「<username> へのアクセス許可接続応答を実行して下さい;」
DBA アクセスに関しては「<username> へのアクセス許可 DBA を実行して下さい;」